マルアイ

万円袋「こころもよう」
日本の伝統模様現代的に

株式会社マルアイは、日本の伝統紋様を現代的にアレンジしたデザインの万円袋「こころもよう」を発売。

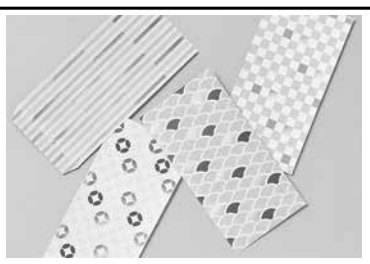
近年、ライフスタイルの多様化に伴い、祝いごとやコミュニケーションの機会も多様化していることから、幅広いシーンで利用できる祝儀品が求められている。

同社は冠婚葬祭などで使用する祝儀品を長年製造し、万円袋はベーシックなものからデザイン性に富んだものまで、約180種類を展開している、その多くは「お祝」や「ありがとう」などの表書きがあらかじめ印刷されたデザイン。表書きが印刷されていることで、自分で書く必要がなかったり、渡す相手により一層特別感を演出することができたりする一方で、利用できるシーンは限定されていた。

このことから同社では、汎用性が高い製品ラインアップの拡充を図り、表書きが印刷されていない万円袋の新デザインとして「こころもよう」を発売した。

「こころもよう」は、日本の伝統紋様を現代的にアレンジしたデザインの万円袋。鮮やかな色で表現した伝統紋様に箔押し加工し、華やかな雰囲気に仕上げた。箔の輝きが特別感を演出しており、日常のやりとりから特別な場面まで、幅広いシーンで使用することができる。また、表書きが印刷されていないデザインのため、様々な祝いごとやお礼に使用することができる。自分や贈る相手の好みで選んだり、伝統紋様に込められた意味や願いで選んだりと、利用シーンを問わず自由にデザインを選ぶことができ、箔の輝きが特別感をプラスする。

デザインは、七宝、縞、青海波、市松の4種。330円。税込。


「心もよう」のアイテム

マックス

革と木の素材採用
環境に配慮したホッチキス

マックス株式会社は、脱プラスチックなど環境に配慮した文具シリーズ「Re：max（リマックス）」から、「革のホッチキス」と「木のホッチキス」を同社の直販サイトを通じて発売。

同社のホッチキス本体カバーでは初めて「革」と「木」の素材を採用した。

同製品は、材料となる端材を提供する企業との共同企画。カバンや家具制作の過程で出る端材をアップサイクルし、職人の熟練の技術により、手作業で製品を完成させる。

同社は、「使う人が満足するモノづくり」を目指し、機能や品質に加え、環境への配慮も求める顧客のニーズに応えた製品開発を行っている。近年では、デザイン性や製品の質感にこだわって選ぶことで、所有する満足感も得られる文具が注目されている。

今回の「革のホッチキス」は、開発にあたり環境に配慮した素材を活用しつつ、地域産業の活性化につなげることはできないかという視点で素材の探索を行った。そして、端材の活用方法を検討していた、兵庫県豊岡市でカバン制作を行うMaison Def、岐阜県高山市で木材を活用したアイテムを手作業で制作するkochi、家具制作を行う木と暮らしの制作所と共同し、同製品を実現した。

素材には、良質なもののサイズが小さいため、使用が困難であった端材を利用し、一つひとつ職人が手作業で丁寧に仕上げ、その時々の端材を活用するため、今後様々な素材を使用したホッチキスを制作する予定。

革のホッチキスは、オレンジ、ブルー、グリーン、イエロー、ベージュ／ホワイトの5色を用意している。

木のホッチキスは、ヤマザクラ、クリ、クルミ、ブナの4種類で展開。

革のホッチキスが1万円、木のホッチキスが5千円。税別。

「革」と「木」の素材を使用

日本の色を楽しむふせん

○…クツワ

クツワ株式会社は、日本の色を楽しむふせん「プチパレットふせん（写真）」を発売。

自然豊かな日本で、移り変わる草花や木々、空や山などの様々な「色」、美しい自然や、そこで生まれた文化が作る微妙な色合いを感じ取り名づけられた「日本の伝統色」をテーマにしたデザインふせん。

ノートや手帳などのメモ、プレゼントに添えるメッセージなどに最適。用途に合わせてケース・スタンド・クリップに変形できる3WAY台紙付き。

露草色、瑠璃色、藤色、撫子色、珊瑚色、杏色の6点。495円。税込。

「根来塗」で仕上げた硯箱

○…呉竹

株式会社呉竹は、「硯箱根来」を発売。

紀州の伝統技法「根来塗り」で仕上げた硯箱。太筆も収納できる大きめサイズで、書道小物をすっきり整理できる。

重厚感のある朱と、モダンな白の2種類を用意。汚れても水洗いできるので手入れも簡単で、贈り物にもおすすめ。

根来塗りとは、塗りあげた塗装をわざと削いで下地の色を柄として表現する技法。朱塗りの下の黒をみせるのが伝統的な根来だが、現在は白などの「変根来」も作られている。1万7600円。税込。

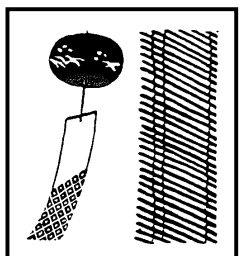
紀州の伝統技法用いて

くらはしれいの作品表紙に

学研ステイフル

株式会社学研ステイフルは雑誌、一般書籍の装丁画・挿絵やオリジナル雑貨のイラストなどを手掛ける「くらはしれい」の作品を起用した各種アイテムを発売。

アイテムは、スクエアリングノート（リボン、黒猫）580円、フレークシール（同）、450円、ミニパックレター（同）400円、大判ハンカチ（同）1700円、巾着1200円（同）、トートバッグ2300円（同）、缶入メモ（部屋、ことり、黒猫、love、リボン、黒猫）650円など。



暑中お見舞

一般社団法人 全日本文具協会
会長 石川 真一
〒111-0053 東京都台東区浅草橋一―三―十四
東京文具工業健保会館一階

全日本紙製品工業組合
理事長 黒田 章裕
〒111-0042 東京都台東区寿三―一―一四
電話 ○三（三八四四）四四三四
FAX ○三（三八四四）四四三五

日本筆記具工業会
会長 西村 彦四郎
〒111-0053 東京都台東区浅草橋一―三―一四
電話 ○三―五八二九―三八四八
FAX ○三―五八二九―三八五二

日本文紙事務器卸業連盟
会長 蔀 聡志
〒111-8611 東京都台東区柳橋一―二―一〇
東京文具共和会館七F
電話 ○三（三八六一）四九八一

一般社団法人 全日本文具事務用品団体総連合
会長 宮城 邦弘
東京都台東区柳橋一―二―一〇
東京文具共和会館内

一般社団法人 大阪文具工業連盟
理事長 西村 貞一
〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町二―四―一四
文健会館三階
☎○六（六七六八）四九一九
FAX○六（六七六八）四九四三

中部文具工業協同組合
理事長 舟橋 正剛
名古屋市中区丸の内三―七―二五
☎ ○五二（九五一）一一八八
FAX○五二（九五一）一一八九

FBA
大阪ファイル・バインダー協会
会長 西川 雅夫
〒五四一―〇〇六一 大阪市中央区安堂寺町二―四―十四
文健会館三F 大阪紙製品工業会内
TEL○六）六七六八―二八五一
FAX○六）六七六八―二八五二

愛知文具事務器卸協同組合
理事長 青山 英生
名古屋市中区丸の内二―十四―一四
エグゼ丸の内四〇六号室
電話 二二一―八六六八
FAX 二二一―八六六六

大阪文具事務器卸協同組合
理事長 松本 圭司
大阪市中央区安堂寺町二丁目四―一四
電話 ○六―六七六四―〇八五〇
FAX ○六―六七六四―〇八九〇
URL http://www.osaka-bungu.or.jp/
E-mail bunshi-j@osaka.email.ne.jp

関西文紙情報産業健康保険組合
理事長 西村 彦四郎
常務理事 上田 隆彦
〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町二―四―一四
文健会館
☎○六（六七六五）九二一一二

協同組合大阪紙文具流通センター
理事長 堀 隆
東大阪市長田中三丁目五番二十二号
電話 ○六―六七四七―五六六一
FAX ○六―六七四七―五六七〇

OBK
大阪文具事務用品協同組合
理事長 金澤 利治
〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町二丁目四―一四
電話 ○六―六七六五―七二〇一
FAX ○六―六七六五―七二〇二

神戸文具事務用品協同組合
理事長 木下 直樹
〒650-0033 神戸市中央区江戸町九十三番
栄光ビル7階 ㈱ナガサワ文具センター内
Eメール info@bungu.org

京都文紙事務用品組合
理事長 島 嘉秀
〒606-8225 京都市左京区田中門前町74
株式会社長角堂内
電話○七五―七八一―六六八一
FAX○七五―七八一―七一八五

ペパルチェーン
協同組合 京都紙文具第一チェンストアー
理事長 竹内 裕貴
本部〒601-8444 京都市南区西九条森本町五五
電話○七五―六七二―六六三九
FAX○七五―六七二―六九七二

暑中御見舞
大阪文紙会館
各種イベント・研修会・会議・講演会には
…
ご利用をお待ちしています
一般財団法人
大阪文紙会館
理事長 志方 弘嗣
〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町2-4-14 TEL.06(6764)0833
http://www.bunshikaikan.or.jp/

紙製品新聞社
CLIPS一同
〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町2―4―14
文健会館3階
☎○六（六七六五）一八八一 FAX○六（六七六五）一八八〇
bunbouguyasan.com